

平成 11 年 10 月 2 日

預金保険機構

理事長 松田 昇

理事長談話

(新潟中央銀行の金融整理管財人への就任について)

当機構は、本日、金融再生委員会において、同委員会が金融再生法（金融機能の再生のための緊急措置に関する法律）第 8 条に基づき管理を命ずる処分を発した、新潟中央銀行の金融整理管財人として、金融実務精通者としての法人たる預金保険機構、弁護士 砂田 徹也（すなだ てつや）、公認会計士 松村 孝一（まつむら こういち）の三者が適任である旨意見を述べ、同委員会において上記三者が金融整理管財人に選任された。

当機構としては、これまでの 4 回（国民銀行、幸福銀行、東京相和銀行、なみはや銀行）にわたる金融整理管財人としての経験等を生かし、他の金融整理管財人ともよく協力して適切な業務運営に努めてまいりたい。

当機構から、新潟中央銀行に派遣するスタッフは、金融整理管財人代理 丹波 孝雄（たんば たかお）以下、約 30 名である。

なお、新潟中央銀行の預金等は全額保護されており、善意かつ健全な借手への融資も継続する方針であり、利用者におかれては心配されることなく、冷静な対応をお願いしたい。